

8月22日

A会場[ロイトンホール]

開会挨拶

8:55~9:00

特別講演 SL1

9:00~9:50

『脳神経疾患の再生医療—医師主導治験による実用化—』

座長：片山 容一 日本大学医学部 脳神経外科

『脳神経疾患の再生医療—医師主導治験による実用化—』

本望 修

札幌医科大学医学部 附属フロンティア医学研究所 神経再生医療学部門

特別シンポジウム SS1

9:50~11:10

『意識障害の診断および治療の最前線』

座長：鈴木 明文 秋田県立脳血管研究センター
難波 宏樹 浜松医科大学 脳神経外科

SS1-1 遷延性意識障害患者の脳画像評価

篠田 淳

木沢記念病院・中部療護センター

岐阜大学連携大学院脳病態解析学分野

SS1-2 遷延性意識障害とバクロフェン髄腔内投与治療

平 孝臣、竹田 信彦、光山 哲滝

東京女子医科大学 脳神経外科

SS1-3 意識障害患者に対する低体温療法・積極的平温療法と薬物治療について

田宮 隆¹、河井 信行¹、畠山 哲宗¹、河北 賢哉^{1,2}、黒田 泰弘²

香川大学医学部 ¹脳神経外科 ²救急災害医学、附属病院救命救急センター

SS1-4 遷延性意識障害者のQOLを高める看護と今後の課題

紙屋 克子

筑波大学名誉教授

SS1-5 意識障害—リハビリテーションの挑戦—

近藤 和泉

独立行政法人国立長寿医療研究センター 機能回復診療部

教育講演 TL1

11:10~11:30

『意識障害の成因と神経系脱分極現象』

座長：大熊 洋揮 弘前大学医学部 脳神経外科

『意識障害の成因と神経系脱分極現象』

柳本 広二

独立行政法人国立循環器病研究センター 疾患分子研究室

一般演題 A1

11:30~12:10

『病態とイメージング (1)』

座長：周郷 延雄 東邦大学医療センター大森病院 脳神経外科

A1-1 意識障害と脳内クロストーク現象

上田 孝¹、近藤 隆司²、矢野 英一²、小城 亜樹²、小田 憲紀²
黒木 修平²、黒木 詠冶²

医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科 ¹脳神経外科 ²放射線部

A1-2 安静時 functional MRI を用いた頭部外傷後遷延性意識障害症例の
脳の機能的結合の検討

池亀 由香、浅野 好孝、野村 悠一、米澤 慎悟、篠田 淳

木沢記念病院・中部療護センター

A1-3 交通外傷後遷延性意識障害例の白質損傷・白質変化と1年後の意識障害
改善度との関連

阿部 浩明^{1,2,3}、長嶺 義秀¹、千葉 朋浩⁴、大内田 裕³、近藤 健男³
藤原 悟⁵、出江 紳一^{3,6}

¹東北療護センター

広南病院 ²リハビリテーション科 ⁴放射線科 ⁵脳神経外科

³東北大学大学院医学系研究科 肢体不自由学分野

⁶東北大学大学院医工学研究科

A1-4 重症頭部外傷後遷延性意識障害患者の白質損傷の定量的評価

浅野 好孝¹、池亀 由香^{1,2}、野村 悠一¹、米澤 慎悟¹、篠田 淳^{1,2}

¹木沢記念病院 中部療護センター

²岐阜大学大学院 医学系研究科 脳病態解析学

A1-5 時間周波数解析を用いた交通外傷後遷延性意識障害患者体性感覚誘発磁界
反応

菅野 彰剛¹、中里 信和^{2,3}、長嶺 義秀⁴、藤原 悟⁴、川島 隆太¹

東北大学 加齢医学研究所 ¹脳機能開発研究分野 ²神経電磁気生理学分野

³東北大学 大学院 医学系研究科 てんかん学分野

⁴広南病院 東北療護センター

ランチオンセミナーLS1

12:15~13:05

座長： 富永 悌二 東北大学大学院医学系研究科 脳神経外科学分野
共催： 田辺 三菱製薬株式会社

『心原性脳塞栓症の現状と抗凝固療法』

上山 憲司

社会医療法人 医仁会 中村記念病院 脳神経外科 脳卒中センター

一般演題 A2

13:10~13:50

『病態とイメージング (2)』

座長： 藤原 悟 一般財団法人 広南会 広南病院

A2-1 一酸化炭素中毒急性期の FDG-PET 定量検査による神経学的予後予測の可能性

河井 信行¹、畠山 哲宗¹、切詰 和孝²、河北 賢哉²、黒田 泰弘²

田宮 隆¹

香川大学 医学部 ¹脳神経外科 ²災害救急医学

A2-2 重症頭部外傷慢性期患者の機能改善と脳 FDG-PET 所見の検討

内野 福生、岡井 匡彦、岡 信男、小瀧 勝

千葉療護センター 脳神経外科

A2-3 頭部外傷後意識障害における下垂体機能と FDG-PET の関係について

畠山 哲宗¹、河井 信行¹、河北 賢哉²、田宮 隆¹

香川大学 医学部 ¹脳神経外科 ²医学部附属病院 救急救命センター

A2-4 fMRI、MEG を用いた遷延性意識障害症例の音声刺激評価

河野 寛一¹、川越 香奈子²、矢野 めぐみ²

潤和会記念病院 ¹リハビリテーション科 ²医療療養病棟

A2-5 注意機能の低下は左半球の脳損傷と関連する

仁木 千晴¹、熊田 孝恒²、丸山 隆志^{1,3}、佐藤 由紀子⁴、田村 学^{1,3}

新田 雅之^{1,3}、村垣 善浩^{1,3}、岡田 芳和³

東京女子医科大学 ¹先端生命医科学研究所 ³脳神経センター

⁴東京女子医科大学病院 社会支援部

²京都大学大学院 情報学研究科

特別シンポジウム SS2

13 : 50 ~ 15 : 30

『音楽療法』

座長：野田 燎 大阪芸術大学 初等芸術教育学科
上田 孝 医療法人社団 孝尋会 上田脳神経外科

SS2-1 北海道の音楽療法の今～15年間を振り返りこれからに向けて～

一戸 憲子

NPO 法人北海道音楽療法センター音楽療法士
池上グローバルアカデミー専門学校 講師
札幌文化アカデミー 講師

SS2-2 意識障害患者への音楽運動療法の試み

五十嵐 路子¹、荻野 ひとみ²、寺田 真澄²、島田 英子²、猪口 奈未²

¹旭川大学 短期大学部 幼児教育学科

²MWC(ミュージックワンダークラブ)

SS2-3 音楽が脳に及ぼす影響

上田 孝¹、近藤 隆司²、矢野 英一²、小城 亜樹²、小田 憲紀²

黒木 修平²、黒木 詠冶²

医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科 ¹脳神経外科 ²放射線部

SS2-4 ‘音楽トランポリン療法’の医学的検証

---リズムとバランスと脳賦活効果---

後藤 幸生

愛知医大(麻酔集中治療)心身バランス反応情報学研究室

SS2-5 音楽運動療法による実践例

野田 燎

大阪芸術大学芸術学部 初等芸術教育学科

一般演題 A3

15 : 30 ~ 16 : 10

『病態とイメージング(3)』

座長：丸山 隆志 東京女子医科大学 脳神経外科

A3-1 遷延性意識障害患者に対してバクロフェン髄腔内投与を行い意識改善が認められた一例

関 俊隆、笹森 徹、伊藤 康裕、月花 正幸、中山 若樹、寶金 清博

北海道大学大学院 医学研究科 医学部 脳神経外科

A3-2 化学療法に続く全脳照射中に増悪し意識障害を呈した中枢神経系原発悪性リンパ腫の一例

出口 誠¹、梶原 浩司²、貞廣 浩和¹、五島 久陽¹、杉本 至健¹
野村 貞宏¹、鈴木 倫保¹

¹山口大学 医学部 脳神経外科

²宇部西リハビリテーション病院 脳神経外科

A3-3 皮質下出血で発症した Isolated Cortical Vein Thrombosis の一例

原田 直幸¹、高島 伸之介²、安藤 俊平¹、福島 大輔¹、榎田 博之¹
野本 淳¹、近藤 康介¹、周郷 延雄¹、松浦 浩²、高岡 淑郎²

¹東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座（大森）

²埼玉脳神経外科病院

A3-4 意識障害を伴う救急搬送患者の CT 対応と問題点について

小田 憲紀¹、近藤 隆司¹、矢野 英一¹、小城 亜樹¹、黒木 修平¹
黒木 詠冶¹、上田 孝²、宮崎 紀彰³

医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科 ¹放射線部 ²脳神経外科 ³麻酔科

A3-5 当院におけるシャント圧確認 X 線撮影の現状

山田 裕一^{1,2}、山口 浩和¹、糟谷 幸徳¹、福山 誠介¹、野村 悠一³
米澤 慎悟³、浅野 好孝^{2,3}、篠田 淳^{2,3}

木沢記念病院 中部療護センター ¹放射線技術部 ³脳神経外科

²岐阜大学医学系研究科医科学専攻脳病態解析学分野

一般演題 A4

16 : 10 ~ 17 : 00

『治療のアプローチとその成果』

座長： 田宮 隆 香川大学 医学部 脳神経外科

喜多村 孝幸 日本医科大学 武蔵小杉病院 脳神経外科

A4-1 遷延性意識障害に対する脊髄刺激療法:脊髄刺激の刺激条件についての検討

山本 隆充¹、渡辺 充²、小林 一太²、大島 秀規²、深谷 親¹、吉野 篤緒²
片山 容一²

日本大学医学部脳神経外科学系 ¹応用システム神経科学分野 ²神経外科学分野

A4-2 脳卒中後遺症に対する ITB 療法の有効性に関する検討-遷延性意識障害も含めて-

中山 晴雄¹、長尾 建樹²、石井 匡¹、岩間 淳哉¹、藤田 聡¹、平元 侑¹
平井 希¹、青木 和哉¹、岩淵 聡¹

東邦大学 医療センター ¹大橋病院 ²佐倉病院

A4-3 くも膜下出血後の遷延性意識障害にリバスチグミン（イクセロンパッチ）が奏功した一例

寺尾 健、酒井 直之

谷津保健病院 脳神経外科

A4-4 脳卒中後の意識障害と「せん妄」に対するリバスチグミンの治療効果
平川 亘¹、木暮 道夫²、岩永 昌敏³、中原 英男³、池袋 香³、野本 智永⁴
池袋 賢一⁵
誠弘会池袋病院 ¹脳神経外科 ²外科 ³内科 ⁴整形外科 ⁵小児外科

A4-5 頭部外傷後遷延性意識障害患者に対する鍼治療による運動誘発電位の増加効果
米澤 慎悟、松本 淳、野村 悠一、池亀 由香、西山 紀郎、兼松 由香里
浅野 好孝、篠田 淳
木沢記念病院 中部療護センター

A4-6 鍼治療が有用であった頭部外傷後遷延性意識障害患者2症例
松本 淳、米澤 慎悟、野村 悠一、池亀 由香、西山 紀郎、兼松 由香里
浅野 好孝、篠田 淳
木沢記念病院 中部療護センター

特別シンポジウム SS3

17:00~18:30

『慢性期軽度意識障害の評価スケール』

座長： 松居 徹 埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科
高橋 弘 医療法人景雲会 春日居サイバーナイフ・リハビリ病院

SS3-1 意識障害の複眼的定義および重度意識障害評価尺度に対する Rasch 分析の試み

近藤 和泉

独立行政法人国立長寿医療研究センター 機能回復診療部

SS3-2 慢性期意識障害の評価法の具現化- 最終段階への階段
高次脳機能障害の観点からみた意識障害

前島伸一郎 岡本さやか 岡崎 英人 園田 茂

藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学Ⅱ講座

SS3-3 慢性期軽症意識障害における神経心理学的評価法

大沢 愛子

国立長寿医療研究センター

SS3-4 慢性期意識障害スコアと電気生理学的評価の意義について

山本 隆充

日本大学医学部脳神経外科学系応用システム神経科学分野

SS3-5 慢性期意識障害の評価法の具現化- 最終段階への階段

松居 徹

埼玉医科大学 総合医療センター 脳神経外科